

# 「日本は中国で何をしたのか？」 —万人坑から見えるもの—

講師：撫順の奇蹟を受け継ぐ会・会員 青木 茂さん

——日本では、ほとんど知られていないが、旧「満州国」があった中国東北地方に、万人坑と呼ばれる「人捨て場」が数え切れないぐらい現存している。それぞれの万人坑には、日本の侵略戦争の犠牲になった中国人の遺体（遺骨）が文字通り万人単位で埋められている。万人坑を訪ねて分かったことは、犠牲となった人々は、日本の民間企業が関与する鉱山や土工工事現場における、想像を絶する過酷な強制労働や劣悪な労働環境による犠牲者、虐待に抵抗し殺された労働者だということだ。侵略者の日本が中国に残した加害事実としての万人坑と中国人強制連行について、多くの日本人は知る必要がある——

青木さんは、中国を訪ね、中国人犠牲者の膨大な遺骨が横たわる万人坑を何カ所も確認し、その中で中国国内での強制連行・強制労働という侵略犯罪が万人坑の背景として存在していることを知りました。その実態は日本ではほとんど知られていない現実があり、日本が中国に残した加害事実としての万人坑と中国人強制連行について多くの人に理解してもらいたいと、その報告を本に書き、お話して伝えています。

中国やアジア各国に対して、日本が何をしたのかについて、私たちが考えるきっかけにしていきたいと思っています。



万人坑発掘現場

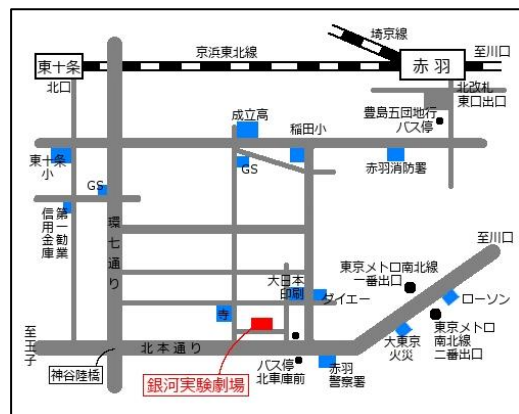
日時：2017年 **3月25日(土)**

午後6時半から

会場：銀河実験劇場 参加費：500円

東京都北区神谷 3-19-12 TEL 03-3902-3197

(JR赤羽駅下車徒歩20分・東十条駅下車徒歩15分  
東京メトロ南北線志茂駅下車徒歩5分)



**GREEN FORUM 緑フォーラム**

主催： 緑フォーラム 連絡先 緑フォーラム事務局 渡辺 千鶴 ☎ 090-6531-9788